



## 優しさや思いやりの心を育む

副校長 高松由貴

向山小ではいつも、校舎内のあちこちに花が生けられています。東昇降口正面の出窓、6年生の教室に向かう階段途中の窓。その季節らしい可愛い花が飾られているのですが、目にされたことはあるでしょうか。これは、地域の方が定期的に飾ってくださっているものです。生活空間の中にこういったものがあると、何となく気持ちも安らぎます。

さて、先日、1階の廊下を歩いていると、一人の1年生が急ぎ足でこちらに向かって歩いてきました。見ると手には、いつも花が生けられている容器を持っています。どうしたのかと尋ねると、その子は、強い風で花瓶が倒れて水がこぼれてしまっていたのだと言います。「お花がかわいそうだから。」と言いながら水道で水を汲んで、水がこぼれた場所に私を案内してくれました。1年生の目線からは少し高い出窓でした。きっと倒れた花瓶に気付かなかった子も多かったでしょう。また、気付いたとしても大人に知らせるという方法もありました。でも、その子は自分で考えて、水を汲みに行きました。1年生でも、優しい心や行動力がしっかり育っていると感心させられる出来事でした。

あるクラスでは先日、ずっと飼っていたカメが死んでしまったそうです。当番の子の話によると、その日の朝までは確かにえさも食べていたとのこと。子供たちは、本当にカメが死んでしまったのか確かめるために、そのまま一日様子を見たそうです。子供たちには、カメが死んでしまったことを信じたくない気持ちと、もしかしたら生きているかもしれないという僅かな期待があったのでしょうか。しかし、残念ながら翌日もカメは動かず、子供たちは用務主事さんにお墓を作ってもらって、皆でお参りしたそうです。とても大きくて元気なカメでした。この夏の酷暑を頑張って乗り越えたカメでした。子供たちはがっかりしたと思いますが、カメとのお別れを通して、それぞれが命について考えるきっかけになったのではないかと思います。

11月は「ふれあい月間（いじめ防止強化月間）」です。本校でも、この時期に児童へのアンケートを実施し、必要に応じて児童との面談やアンケートに対応した組織的な指導を行います。それと同時に、日頃から、学校と家庭、地域が協力して、子供の優しさや思いやりの心を育てていけるようにしていきたいと考えます。

## 平成30年度体力・運動能力調査について

### [合計点の比較]

6月実施	1年		2年		3年		4年		5年		6年	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
本校	<b>28.4</b>	<b>29.5</b>	<b>35.4</b>	<b>37.5</b>	<b>43.5</b>	<b>48.5</b>	<b>50.6</b>	<b>51.4</b>	<b>53.4</b>	<b>55.7</b>	<b>59.5</b>	<b>63.2</b>
練馬	29.1	29.2	36.9	37.0	43.0	43.4	49.5	50.2	54.3	56.3	60.6	61.5
東京	29.8	29.7	37.4	37.5	43.6	44.0	49.5	50.4	54.6	56.2	60.3	61.7
全国	30.4	30.2	37.9	37.8	44.8	44.4	50.3	50.9	55.6	57.1	61.5	62.1

上の表の数値は、今年度の向山小学校の児童の体力・運動能力調査の結果を示したものです。調査では、8つの種目（握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ）の記録を点数化し、合計しました。点数が高いほど、体力・運動能力が高いということになります。本校の場合は、

①男子の合計得点は、4年生は、全国、東京、練馬区平均と比べて、上回っています。

②女子の合計得点は、3、4、6年生は、東京、練馬区平均と比べて、ほぼ上回っています。

### [測定種目別に見た体力の傾向]

	男子		女子	
	高い傾向	低い傾向	高い傾向	低い傾向
1年	握力、反復横とび、20mシャトルラン	上体起こし、長座体前屈、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ	握力、反復横とび、20mシャトルラン	上体起こし、長座体前屈、50m走、立ち幅とび
2年	握力、20mシャトルラン	上体起こし、長座体前屈、反復横とび、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ	握力、20mシャトルラン、50m走	上体起こし、反復横とび、立ち幅とび
3年	握力、反復横とび、50m走、ソフトボール投げ	長座体前屈、20mシャトルラン、立ち幅とび	握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、50m走、立ち幅とび	20mシャトルラン
4年	握力、上体起こし、反復横とび、20mシャトルラン、50m走	長座体前屈、立ち幅とび	握力、上体起こし、20mシャトルラン、50m走、ソフトボール投げ	立ち幅とび
5年	握力、上体起こし、20mシャトルラン	長座体前屈、立ち幅とび、ソフトボール投げ	握力、上体起こし、20mシャトルラン、50m走、ソフトボール投げ	長座体前屈、立ち幅とび
6年	握力	上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ	握力、上体起こし、反復横とび、50m走、ソフトボール投げ	20mシャトルラン

男子も女子も数値が低い種目は、運動経験が不足しているということが言えそうです。子供のときに身に付けた「体力」は大人になってからも必ず役に立ちます。体育の運動だけでなく、休み時間、放課後の遊びを活用して運動量を確保していく必要があります。

本校では、今後も体力向上のために、体育指導や体育的活動（マラソン週間、縄跳びなど）の充実について見直し、運動の方法や楽しさを伝えていきます。また、それぞれの学年で体力・運動能力面の傾向を把握し、今後の取り組みに反映させていきます。運動の日常化に向けては、休み時間の外遊びの奨励、体力向上につながる遊び方の紹介なども図っていきます。

ご家庭には、心身ともに健やかな成長のために、体力の必要性をご理解いただき、子供たちが体を動かす機会、時間を作っていただきますようお願いいたします。また、体力向上は健康的な生活があって成り立っています。毎日のバランスのよい食事、十分な睡眠を心がけていただき、規則正しい生活習慣を子供たちに身に付けさせてくださいますよう、お願いいたします。

## 平成 30 年度 防災訓練 アンケート

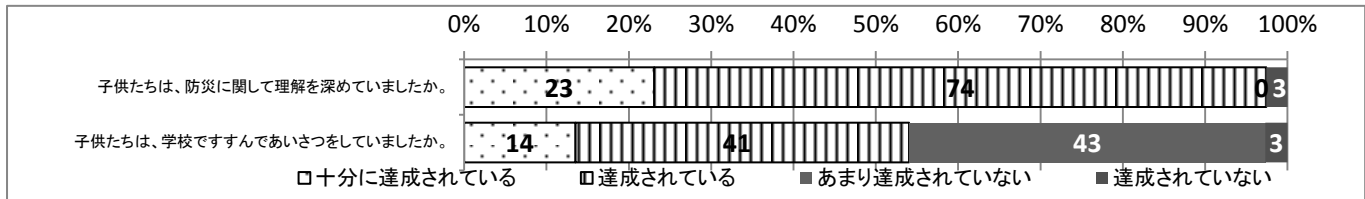
先日の防災訓練では、多くの方々にご参観いただき、ありがとうございます。また、当日のことについて、貴重なご意見をお寄せいただき、感謝しております。

アンケートでは、当日の指導の流れや、防災授業に関することについて、様々な方向からのご意見をいただきましたが、保護者の方々とともに考え、手を携えて子供たちを育てていくことが大切だと改めて感じています。

授業参観者：298名 アンケート回収率：8%

### 【アンケート結果】

- ①子供たちは、防災に関して理解を深めていましたか。
- ②子供たちは、学校ですすんであいさつをしていましたか。



### 【記述によるご意見】

- 最近、大規模な災害が頻発し、家庭でも防災の話をすることが増え、防災には正確な知識と事前の準備、心構えが必要だと感じていた。そんな中で、学校で防災について教えて頂くことは、貴重な機会であり、我々保護者も子供を通じて知識を得ることができた。また普段は接することの少ない消防団の活動を実際に見ることで防災をより身近に感じる事ができた。
- 日頃から防災についての意識が大切で、子供が家で自分から防災について話すことがあり、学校での防災教育が役に立っていると感じる。
- 災害が起きたとき、個人個人が一番安全だと思われる行動をとれるように、防災の授業も大切だと思った。親も様々な情報を知らないといけないと思った。
- 消防団の実演見学はきびきびとしていて、見ていて緊張感があった。
- 引き取り訓練後の帰宅の際には、通学路に児童と保護者がたくさんいて、有事の際を想像し、備える気持ちを新たにすきっかけになると感じた。
- 担架が簡単に作れることにびっくりした。このところ災害が多いので、親も様々な情報を知らないといけないなと思った。
- 普段の生活では体験することなく、またいざという時に「あの時…」と思い出しながら実施することができればよいなと思った。1日防災を考える日があり、とても良い機会になった。
- 災害の多さに不安を覚え、訓練に参加させていただいた。知らなかったことも多く、大変有意義であった。特にAEDの扱い方など改めて勉強し直したいと感じた。また、家の備蓄品もこれを機会に見直したい。
- 今年は災害も多いので、訓練の必要性を特に身近に感じる事ができた。
- 防災ボランティアをさせていただき、仮設トイレの作り方など勉強になることが多かった。
- 子供たちも普段見ることのないものを見られたり体験できたりして、防災について色々考えられたと思う。
- 防災について改めて考えさせられ、備品のチェック等行いたいと思った。
- たくさんの保護者のお手伝いがあるがたい。

▲消防団の実演の際、子供たちからだいぶ離れた所で、消防団の方が整列し番号などを大きい声で言ったりしていたのが、保護者からはよく見えたが、子供たちからは全く見えてなかったのでは。肩の位置を揃えたり、かかとを揃えたりと、見せてあげたかった。子供の前で整列してから、リヤカーを水槽の方まで移動することもできたのでは。

⇒消防団の方々と相談し、来年度検討していきます。

▲父親が初めて引き取り訓練に参加したが、母親に比べて先生方や子供たちの面識がない分、自分の子供のクラスがどこなのかすぐに分からず戸惑った。緊急時は、学校との関わりが強い保護者が引き取りに来るとは限らないので、学年・クラスのプレートをもっと分かりやすく掲げるなどしていただけるとよいと感じた。

⇒その通りだと感じます。引き取りの方法については、改めて検討していきます。

▲引き取り訓練の際の熱中症が心配された。最初に集合してから全員揃うまで数十分、炎天下で銀色の頭巾を被り続けるのにも限界があると思う。先生方の中に「外してよい」「外すな」と不統一があった。もし有事の際にはこういう事はいえないと思う（安全第一）が、訓練が終わり（校長先生のお話完了後）一斉に外して引き取りなどアナウンスがあると尚良いと思う。▲暑さを考慮して、涼しい時期の訓練を検討してもらいたい。

⇒引き取り訓練の行い方については、課題も多かったと思います。子供たちの安全を守るために最適な方法を再度検討し、来年度改善していきます。

▲いろいろな行事で学校に行くが、毎回思うことは子供より保護者がうるさくてびっくりする。先生や消防の方の言っていることが大人の輪の中に入ってしまうと全く聞こえない。気を付けないといけない。

⇒ご協力、よろしくお願ひします。

## 1 1 月行事予定

- 2日(金) 避難訓練  
3日(土) 文化の日 町会運動会  
5日(月) 手話指導4年  
6日(火) 安全指導日  
9日(金) 展覧会  
10日(土) 土曜授業日 展覧会  
薬物乱用防止教室6年  
みんなの下水道4年 学校評議員会  
12日(月) 6年6時間授業  
13日(火) 文化芸術による子供の育成事業  
14日(水) マラソン週間(～27日まで)  
校内研究授業5年3組  
15日(木) 歯科検診 欠席者就学時健診  
17日(土) サタデースクール  
19日(月) クラブ活動 卒業アルバム写真撮影  
21日(水) Jアラート試験放送 6時間授業試行日  
22日(木) 校区别協議会(南町小) 特別時程4時間授業  
23日(金) 勤労感謝の日  
25日(日) わくわく運動会(第3地区)  
26日(月) 学校公開日 学校訪問コンサート2年  
クラブ活動 ハッピータイム  
27日(火) 卒業アルバム写真撮影  
28日(水) (教育会全体研究会) 特別時程4時間授業  
29日(木) 社会科見学5年  
30日(金) クリーン運動 (練馬東小研究発表会)  
特別時程4時間授業  
1日(土) サタデースクール  
3日(月) 安全指導日 委員会活動  
4日(火) 音楽鑑賞教室5年  
5日(水) 避難訓練 校内研究授業1年  
6日(木) RDテスト5年 卒業アルバム写真撮影  
7日(金) クリーン運動予備日  
8日(土) 土曜授業日  
伝統文化体験事業(狂言)6年

### ◆生活目標

「力を合わせて仕事をやりぬこう」

### ◆あいさつ目標

「『いただきます』『ごちそうさま』は感謝の心で」

### ◆保健目標

「姿勢を正しくしよう」

### ◆給食目標

「食卓作りを工夫しましょう」

訂正 向山通信10月号で、11月10日(土)展覧会の鑑賞時間を8:45～とお知らせしましたが、8:30～に訂正させていただきます。

## 文化芸術による子供の育成事業

「文化芸術による子供の育成事業」は小学校・中学校において一流の文化芸術団体による巡回公演を行い、優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、子供たちの発想力やコミュニケーションの能力の育成を図り、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力向上のために実施されている文化庁の事業です。

本校では今年度、藤原歌劇団を招いて、オペラを鑑賞できることとなりました。本物のオペラの鑑賞を通じて、児童の豊かな感性を育むことをねらいとしています。

全校児童を代表して、音楽クラブとダンスクラブの児童がオペラに出演します。

保護者の皆様も鑑賞できますので、是非ご参観ください。

日時：11月13日(火) 13:10～15:20

場所：体育館

演目：「助けて、助けて、宇宙人がやってきた！」

下校時刻は 全学年15:45 に変更します。

学芸的行事委員会 小柳 裕子

## 学年の窓 ～5年生～

88人の5年生が2泊3日の武石移動教室を終えました。初めての経験に目を輝かせ、班の友達と助け合いながら過ごす姿をたくさん見ることができました。5分前行動や係の仕事など、うまくいかないこと、失敗することもありましたが、それを繰り返さないように意識し、行動で表そうとする様子に成長を感じました。

1日目は八島湿原の散策と車山登山。疲れている友達に優しく声を掛け、山頂では全員で最高の眺めを見ることができました。

2日目は、黒耀石ミュージアムでの縄文体験と鷹山ファミリー牧場での畜産体験。体験を通し、命をいただくことについて考えました。

3日目は、群馬県立自然史博物館での班行動。一人一人興味は違いますが、互いの思いを大切にして仲良く見学することができました。

澄んだ空気と月明かりの下で盛り上がったキャンプファイヤー、バスの中でのクラスごとの時間…。この仲間とこの時間にしかできなかった貴重な思い出を胸に、5年生後半はさらに絆を深めていってほしいと願っています。

5年担任 中村 将也 田中 真理子 川邊 真嗣